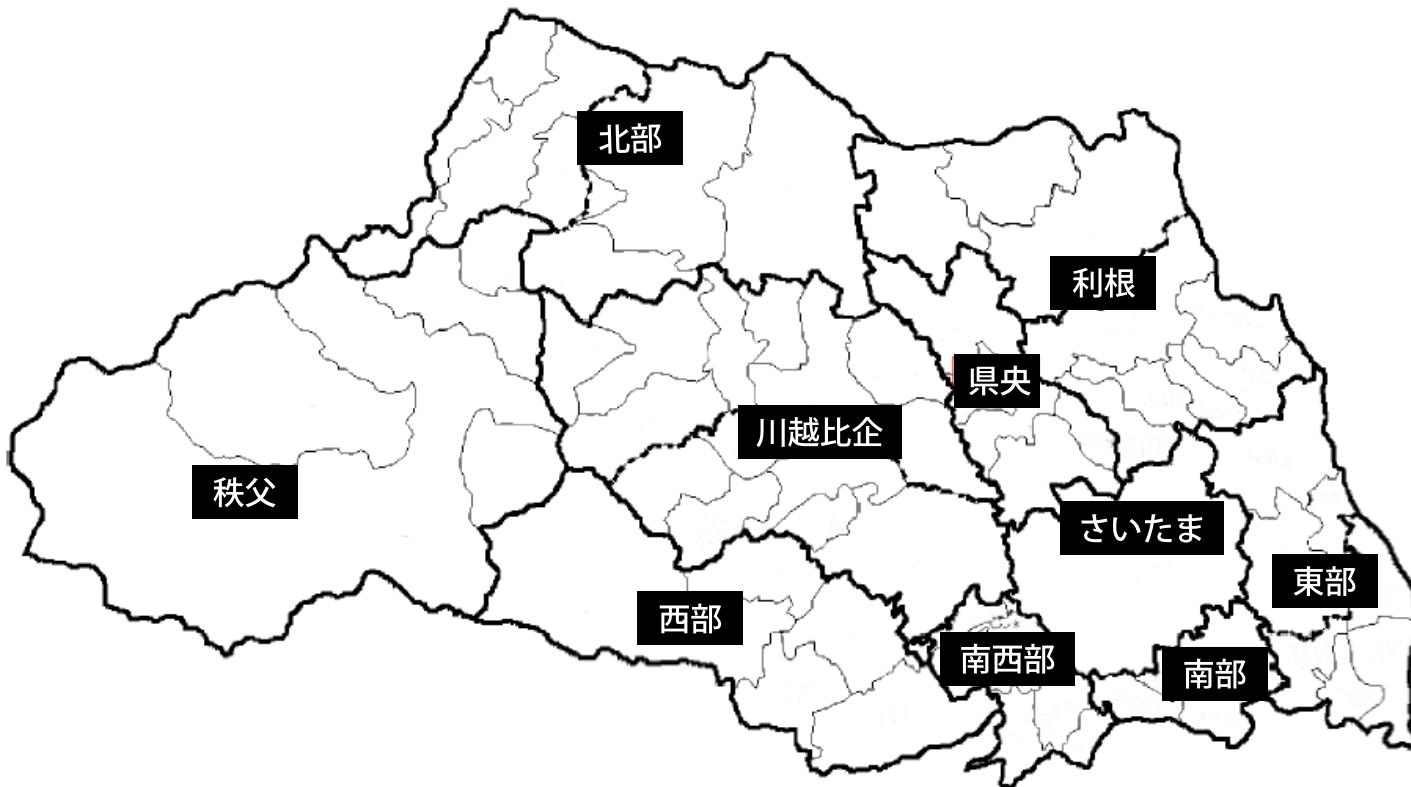


埼玉県の各二次医療圏における必要病床数の状況



二次 医療圏	高度急性期～急性期～回復期			慢性期		
	2025年 推計①	2015年 既存病床数②	②-①	2025年 推計③	2015年 既存病床数④	④-③
南部	4154	3426	▲728	871	940	69
南西部	3466	3518	52	1311	838	▲473
東部	6348	6019	▲329	2587	1641	▲946
さいたま	6110	6431	321	1554	1332	▲222
県央	2737	2489	▲248	797	769	▲28
川越比企	5580	4857	▲723	2072	1919	▲153
西部	5313	4771	▲542	2638	2595	▲43
利根	3454	3415	▲39	1176	669	▲507
北部	2651	2643	▲8	791	919	128
秩父	386	460	74	214	297	83
合計	40199	38029	▲2170	14011	11919	▲2092

※現状と同程度の流出入があることを前提とした推計

※不足病床数は現在実施している公募など、今後の病床整備の状況により変動する

※2025年の推計は、厚生労働省「地域医療構想策定支援ツール」による

※既存病床は一般と療養の2区分となっているので、便宜上、以下の通り分けた

- ・一般病床＝高度急性期～回復期
- ・療養病床＝慢性期